

第3学年 生活単元学習指導案

日時 平成25年11月21日(木)

1 単元名

「校外学習に行こう！（釜石大観音に登ろう！）」

2 単元について

(1) 単元観

本単元は、進学後や社会に出てから、公共交通機関を利用して移動する機会が増えることを踏まえ、「できるだけ少ない支援で、公共交通機関を利用して目的地まで移動できるようになること」をねらいとして設定した。

加えて、「目的地について調べる。」という社会的要素や、「お金」や「時刻」を扱う数学的要素を入れながら、調べる過程での情報収集・活用能力や、コミュニケーション能力、まとめの際の表現力など、今後、生活していくときに必要な「生きるための力」の育成を大きな目的としている。

校外学習の目的地に、日帰りできる範囲の中から、釜石の「釜石大観音」を選んだ。本人は、釜石大観音にまだ登ったことがなく、いつか登ってみたいという欲求が強く関心が高い。現在、釜石は、大船渡から鉄道だけでは行くことができず、バスも利用して乗り継がなければ行くことができない場所であり、公共交通機関を利用するというねらいにせまることができる場所である。

(2) 生徒観

特別支援学級（3年B組）には、男子1名が在籍している。公共交通機関の利用経験は少なく、一人で移動することはまだできない。本人は、分からないことがあっても、質問をせずにそのままにしていることが多く、次に何をするか指示を出さないと動けないことが多い。主体的に活動できるようにするために、見通しを持たせる工夫は必要である。また、文字を読めるが、書くことに困難さがあるので、書かせるときには、内容を少なく、書く欄を大きくするなどの配慮が必要である。四則計算を筆算で行うことはでき、お金も数えることができるが、日常生活での数量や、時間の感覚はあまり身につけていないので、校外学習による体験は重要になる。パソコンは日常的に使っており、インターネットを使った検索もできるので、利用しやすいツールである。

(3) 指導観

関心の高い「釜石大観音」を目的地として意欲を持たせ、主体的に活動できるように支援を工夫しながら、調査学習や体験学習をさせていきたい。調べるためのツールとして、本人が得意なパソコン（インターネット）を活用したい。また、将来、社会生活をおくる上では、自分で調べるよりも、人に尋ねたりする方が有効であることも多い。そこで本単元では、人に尋ねる体験もさせながら、人とのコミュニケーションの仕方などを学ばせていきたい。さらに、地図の見方、時間の使い方、お金の使い方、などを指導計画の中に組み込み、本人が、主体的に体験しながら学んでいけるように工夫したい。

3 単元の目標

- (1) 校外学習に関心を持ち、調査学習等に意欲的に取り組む。
- (2) 調べ方を考え、調べたことを生かして、計画を立てたり、まとめたりして、それを発表する。
- (3) 「地図」や「時刻」、「お金」など、生活するための技能を学びながら、人とコミュニケーションがとれる。
- (4) 「釜石大観音」についての知識を得る。

4 単元の評価規準

ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断・表現	ウ 技能	エ 知識・理解
校外学習に関心を持ち、意欲的に発言し、活動している。	調べ方を考え、調べたことを生かして、計画を立てたり、まとめたりして、それを発表している。	生活するための技能を学びながら、人とコミュニケーションがとれている。	「釜石大観音」についての知識を得ている。

5 単元の指導と評価の計画（18時間）

時	○ねらい ・学習活動	評価規準	評価方法
1	（1）オリエンテーション ○釜石大観音を目的地にして校外学習を行うことを確認し、意欲を持たせるとともに、行くまでに調べなければならないことや、必要な学習があることを認識する。 ・校外学習についての説明を聞きながら、発表したり、プリントに書き込んだりする。	ア	活動観察、プリント
2	（2）目的地について調べよう ○調べ方の技能を身に付けるとともに、釜石大観音についての知識を得る。 ・インターネットを使って調べ学習を行う。	ウ	活動観察、プリント
3 本 時	（3）目的地に行くための方法を調べよう ○自宅から釜石大観音まで公共交通機関を使って移動する方法について知る。 ・インターネットを使って調べる。駅に電話をかけて聞く。	ウ	活動観察、プリント
4	（4）目的地から帰る方法を調べよう ○釜石大観音から自宅まで公共交通機関を使って移動する方法について知る。 ・インターネットを使って調べる。駅に電話をかけて聞く。	ウ	活動観察、プリント
5	（5）当日の計画を立てよう ○意欲を持たせながら、計画の立て方を知る。 ・プリントに書き込みながら、行動計画を立てる。	ア イ	活動観察、 活動観察、プリント
6	（6）乗車券の買い方、買い物のしかたを練習しよう ○乗車券購入や、買い物がスムーズにできるように練習しながら、コミュニケーションの仕方について身に付ける。 ・乗車券の購入のしかたや、買い物の練習をする。	ウ	活動観察 活動観察
7	（7）公共の場でのマナーについて学ぼう ○公共の場でのマナーについて理解する。 ・公共の場でのマナーについて、自分の行動を振り返り、考えて実践する。	ウ	活動観察
8	（8）出発直前の確認をしよう ○当日の日程を再確認し、行動に見通しを持つ。 ・今まで学んだことから、日程や持ち物などを再確認する。	ア イ	活動観察 プリント
9 ～ 14	（9）校外学習（当日6時間扱い） ○公共交通機関を使って、目的地まで移動する校外学習を行う。 ・計画に沿って行動し、デジタルカメラで記録する。	ア ウ	活動観察 活動観察
15	（10）思い出を作文にしよう ○思い出を記録して、壁新聞の材料にするとともに、達成感や満足感を持つ。 ・校外学習の作文を書く。	ア イ	活動観察 作文
16 ・ 17	（11）壁新聞をつくろう ○分かりやすい伝え方を工夫して、学習のまとめを行う。 ・目的地までの行き方や内容について、写真も使って模造紙にまとめる。	ア イ	活動観察 活動観察、壁新聞
18	（12）発表しよう（発表会） ○発表を通して、コミュニケーションの仕方について学ぶとともに、達成感や満足感を味わう。 ・発表会に来てくれた先生方に校外学習のまとめを発表する。	ウ エ	活動観察 活動観察

6 本時の指導

(1) 本時の目標と評価規準

観点	目標	A 「十分満足できる」	B 「おおむね満足できる」	C 「具体的な対応・手だて」
技能	○インターネットを使って調べる。 ◎駅に電話をかけて聞く。	Bに加え、さらにインターネット検索のしかたが的確で、電話の対応も適切にできる。	インターネットで調べた後、駅に電話をかけて聞くことができる。	検索のキーワード等を教える。電話対応のマニュアルを活用させる。

(2) 本時の展開

段階	○学習活動・予想される生徒の反応	形態	◇指導上の留意点「資料」◆評価
導入 5	1 前時の想起 ○前回調べた釜石大観音のことを思い出し、意欲を高める。 ・釜石大観音の高さや、中を登れる、など。	すべて個人	◇生徒の発言の後、前回調べた資料を掲示して、補足する。
課題把握 5	2 釜石の位置の確認 ○岩手県地図を見て、大船渡と釜石の位置を確認する。 ・大船渡の北。近い。三陸鉄道が通っている。など。 三陸鉄道を使って釜石まで行けるだろうか。 ・行ける。途中までしか通っていない。など。 3 本時の学習課題の設定 自宅から釜石大観音までどのような交通機関を使って、行ったらよいだろうか。		◇【支援】岩手県の全図と、沿岸南部の地図（鉄道や道路がのっているもの）を用意して、視覚的に理解しやすい工夫をする。
調べ学習 35	4 調べる ○調べ方を考える。 ・インターネットで調べる。本で調べる。など。 インターネットで調べてみよう。 ○インターネットで調べる。 ・「釜石」「三陸鉄道」「南リアス線」などがキーワードとしてあげられる。→三陸鉄道は、盛から吉浜まで通っていることが分かる。 三陸鉄道を使って釜石まで行くには、吉浜から何をえばよいのだろうか。 ○インターネットで調べる。→吉浜から振替バスが出ていることを知る。 自宅から釜石まで行くための手段をまとめよう。 ○プリントに、時刻と交通機関、料金を書き込んで、計画を立てる。→本数が少なく、なかなかちょうどいい時間がないことに気がつく。 ちょうどよい時間の乗り継ぎのバスがないか確認するために、インターネット以外の方法はなだろうか。 ○方法を考える。 ・本で調べる。・駅に聞く。など。 盛駅に電話して、聞いてみよう。 ○盛駅に電話してみる。 ・吉浜から釜石までどういったらよいですか。△時×分の次は、何時何分ですか。それ以外はないですか。など。		◇調べるための方法を考えさせる。思いつかないときには、前回の調べ学習を想起させる。 ◇インターネットにつながるパソコンを準備し、環境を整えておく。 ◇検索のしかたや、画面の見方などで困っているときにはヒントを与える。 ◇盛駅から吉浜駅までは、三陸鉄道が通っているが、それ以降はまだ通っていないことを確認させる。 ◇吉浜駅から釜石まで、振替バスが通っていることを見つけさせる。 ◇【支援】発着場所、交通手段、時刻、料金を書き込めるプリントを準備する。書きやすいように記入欄の形、大きさを工夫する。 ◆インターネットを使って、知りたい情報を見つけ出すことができるか。（観察・プリント） ◇教師の携帯電話を準備。盛駅の電話番号を教えて、電話をさせ、振替バスについて確認させる。（盛駅には事前に生徒が電話することを伝えておく。） ◇【支援】電話対応マニュアルを準備し、尋ねる項目と、記録しやすいメモを準備する。 ◆電話での会話の中で自分が知りたいことを聞き、解決できているか。（観察・プリント）

<p>ま と め</p> <p>5</p>	<p>5 本時の学習のまとめ</p> <p>○課題についてプリントにまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>自宅から釜石大観音に行くための交通機関の名称とその発着時刻をプリントにまとめる。</p> </div> <p>○掲示されている地図に記入してまとめる。</p> <p>○次時の課題を確認する。</p>	<p>◇自宅を何時に出発して、どんな交通機関を利用して、釜石に行き、何時頃に釜石大観音に着きそうか、プリントにまとめさせたのち、発表させる。</p>
-------------------------------	--	--